【 市長提案説明 】

それでは、ただいま上程となりました議案第52号「令和6年度桑名市一般会計補正予算(第1号)」につきまして、ご説明申し上げます。

今回の補正予算は、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」の一環として、予備費を活用し、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の中に、「給付金・定額減税一体支援枠」が創設されたことを受けて行うものでございます。

所得税・住民税の定額減税と併せて行う、定額減税しきれない方への給付金の支給に向けて、この程、 国から、その内容が示されてまいりましたことから、減税と給付の準備を、一体的、かつ、速やかに進め るため、民生費の増額をお願いするものでございます。

主な内容でございますが、6月からの定額減税の実施、並びに、それ以降の対応になりますが、定額減税しきれない方に対しましては、その差額分を給付いたしますことから、これらのために必要となる税や給付に係るシステム改修費用を計上しましたほか、減税や給付に関する問合せへの対応をはじめ、給付対象者への通知や申請手続などの業務で必要となる人材派遣に要する費用を計上いたしました。

このほか、郵便料や振込手数料、事務機器借上料などの事務費を計上しましたほか、職員の時間外勤務 手当や会計年度任用職員に要する人件費を計上いたしました。

なお、歳入につきましては、国からの物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金などでございます。 また、定額減税しきれない方への給付金の予算につきましては、対象者や給付額を見込み次第、補正対応を行ってまいります。

よろしくご審議賜りますよう、お願い申し上げます。

注)上記の市長提案説明は、実際の発言と異なる場合がありますので御了承願います。 (会議録が正式な発言記録となります。)